

昌平通信

平成 26 年 1 月 8 日第 76 号

編集・発行

昌平高校通信制課程

いわき学習センター

「素朴な疑問を大切に、継続は力なり」

東日本国際大学附属昌平高等学校

通信制課程 校長 浅岡 秀夫

新年明けましておめでとうございます。

昨今の変化の激しい社会の中では、あえて新年ぐらいは静かに自己を見つめ直し、今後の抱負に思いをいたす機会を持ちたいものだと思います。

10 代後半の皆さんには、努力次第で様々な可能性が開けてくるとは思いますが、そのためには基礎学力を積み上げていくことが是非とも必要です。そして学力をつけるには「理解すること」と「理解したことを自分の頭に定着させること」が大切です。

「理解する」ためには、教科書を読んだりした時に抱く素朴な疑を大事にして、いろいろ調べたり、友人や先生に質問して解決しましょう。

「定着させる」ためには反復練習しかありません。漢字や英単語を覚えるには紙に何度も書いて覚える人は多いと思います。教科書類は大事な箇所にアンダーラインを引きながら何度も繰り返し読む人も多くいます。忘れそうになった頃にまた読むと、効果が大きいともいいます。人が寝ている時にも脳は勉強した内容を整理していて、記憶を確実なものにしているともいわれます。ですから一夜づけで徹夜で勉強しても、寝ていないとすぐ忘れてしまうようです。

将来の目標がはっきりしてくると学習に励みがつきます。また、学力がついてくると自分の可能性が広がり、目標もレベルアップすることがあります。卵が先か鶏が先かと同じで、目標と学力は密接な関係にあります。目標は人それぞれで、目標が明確になるには紆余曲折があると思いますが、アンテナを広げてこれだと思えるものを見つけてください。

素朴な疑問を大切に、少しずつでもいいから学習を継続し、自分なりの目標を見つけてください。

家庭科スクーリング

12 月 10 日に後期第 2 回目の家庭科スクーリングが行われました。今回は前回同様、家庭基礎を履修している生徒はランチバッグ作り、家庭総合を履修している生徒はエコたわし作りをしました。

エコたわしとは、アクリル毛糸を使用し編んだたわしで洗剤を使わなくても水回りの汚れを落としてくれる万能たわしです。今回はそのエコたわしをかぎ針編みで作成しました。始めはなかなか慣れない編み物に苦戦していた生徒も次第にコツを掴み、とても見事なエコたわしを完成させました。ランチバッグ作りも皆どちらの面を表にしようかなど考えながら上手に作成することが出来ました。



※今月は単位認定試験があります。しっかり準備して臨みましょう。